

「生成AI使ってる？」

AIは人にとって害なのか

松本美須々ヶ丘高校

生成AIの種類とその活用方法

- テキスト生成AI

質問の応答、文章の生成、文章の構成など

- 映像生成AI

説明に基づいて新しい画像の生成。

人間が作成したようなイラストの生成。

- 音楽生成AI

音楽データを分析し、新しい音楽を自動生成。

新しいメロディや伴奏の生成。

- ビデオ生成AI

説明や音声入力に基づいて動画、3Dモデリング、

アニメーションの生成

生成AIの実用的な活用場面

- 文章などが思いつかないとき
- 国語の要約文

テキスト生成

- 参考画像が欲しいとき
- 映像を使いたいが、編集が出来ないとき

ビデオ生成AI
画像生成AI

生成AIは学生にとって 「害」？

- 使用用途によって「学び」や「成長」につながらないことがある

感想文や要約文の生成による不正行為
生成AIを利用し、課題を行う行為

- 画像生成による偽画像の作成（ディープフェイク）によって起きるいじめ行為や嫌がらせ

偽情報やAIによって作成された文章は

- 偽である。
- AIによって作成された。

と分かりづらい！

学生以外でも「害」ある

- 生成AIはインターネットやSNSなど様々な場所にある情報を取り込み、学習している。

そのため、著作権侵害や肖像権侵害など、法的責任が伴ってしまう可能性もある。

- 正しい情報と誤った情報が錯綜し、区別がつかなくなってしまう

全て使い方によって変わってしまう！

どのように使用すれば「害」ではない？

•クリエイティブな作業の支援

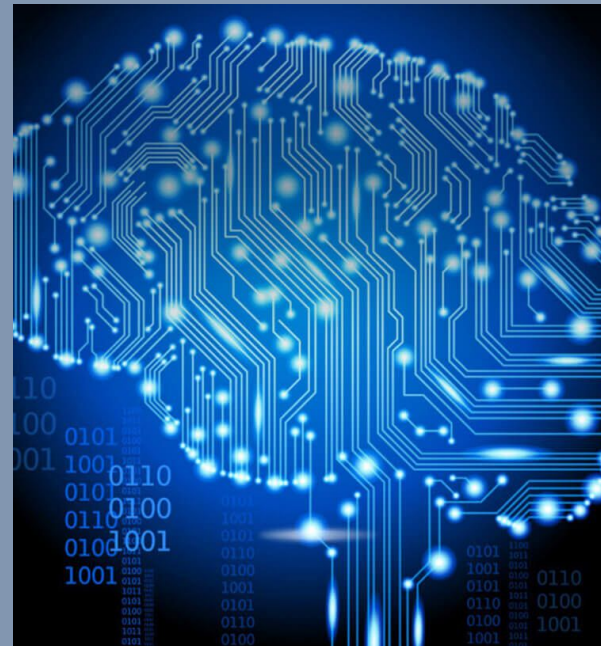
アイデアの提供、音楽や文章を生成しそれを基に新しい作品の創作を進めることが出来る



教育分野でも活用することが出来る

- 生成AIを利用し、生徒1人1人に合わせた学習コンテンツを作ることが出来る。

「個別教室のトライ」「エジソン塾」など、AIを利用した塾が年々増加している



提言

今までできていなかったこと

- 学習面での生成AIの使用が少なかった。
- この情報がAIによって作られた誤情報であると考えてる力があまりなかった。

提言

新たにやったほうがいいことの

例

- 生成AIの授業を情報の授業として取り入れる
- 問題やテストの作成（数学や理科などの答えが定まっているもの）
- 作成したテストなどの添削
問題の訂正や回答用紙の変更等の先生への負担が減る！

提言

改善したほうがいいこと

- 生成AIによって作られた文章や画像にプログラム上の識別番号を入れることによって、誰がいつ作成したのか。この画像がAIによって作成されたと出ること。疑いやすくなる

提言

検討してもらいたいこと

- 各生成AIに識別番号や、誰が作成したかわかるようなシステムを作るような法律を作成して欲しい

フェイク画像の流失、
犯罪としての利用が大きく減る

ご清聴ありがとうございました！